



本日〈7月26日〉のプログラム

- ◆ 齊 唱 「手に手つないで」
- ◆ 献 立 洋食
- ◆ 卓 話 新年度挨拶
(公共イメージ・ラーニング・R財団・米山・戦略)



羽田空港 撮影：田中龍太郎会員

司 会 岡部雄一郎 副幹事

点 鐘 田口健太郎 会長

齊 唱 田口健太郎 会長
ソングリーダー 河邊拓巳 会員四つのテスト 北村 大輔 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)ゲスト紹介 山田 正憲様
(第2590地区第4Gガバナー補佐)

特別行事

ガバナー補佐公式訪問

会長挨拶 田口健太郎 会長

7月度定例理事会報告

幹事報告 角野 弘幸 幹事

- ・例会終了後にクラブ協議会開催
- ・8月2日ガバナー公式訪問
多くの会員でお迎えしたいと思います。
- ・委員会を開催した際には、速やかに委員会活動レポートを提出して下さい。

2024-2025年度 R I 会長 ステファニー・アーチック



第2590地区 ガバナー 長門はるみ

会 長	田 口 健太郎	会 計	渡 辺 好 史
会長エレクト	馬 場 佳 子	副 会 計	渡 邊 淳
副 会 長	西 山 潔	S A A	月 山 勇
副 会 長	河 野 明 光	副 S A A	網 野 雅 広
幹 事	角 野 弘 幸	副 S A A	加 野 亮 一
副 幹 事	岡 部 雄 一 郎	クラブ会報	玉 村 由 起

例会日 毎週金曜日 0:30~1:30PM (第5金曜日6:00PM)

例会場 崎陽軒本店

URL <https://kanagawa-higashirc.com/>E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 〒220-0011

横浜市西区高島2-6-38 岩井本社ビル317A・B

TEL:045-442-7131 FAX:045-442-7978

創立記念日 昭和51年5月29日

誕生日祝い

長野 毅 会員 (7月21日)

天野 公史 会員 (7月22日)



結婚記念日祝い

角野 弘幸 会員 (7月20日)



出席報告

伊東 英紀 会員

会員総数	49名	(29+20)名	
出席会員数	34名	(20+13)名	
出席率	79.06%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	83.33%	前々回補正後	81.34%

スマイルボックス 月山 勇 SAA

天野公史君 誕生日祝ありがとうございます。この会のお陰で自分の年齢と誕生日を確認出来ます。

角野弘幸君 結婚記念のお祝いをいただき、ありがとうございます。

山本 登君 遅刻です。

山田正憲君 本日のクラブ協議会、よろしくお願いします。

白鳥厚夫君 ゴルフ同好会参加の皆様お疲れ様でした。

西山 潔君 梅雨が空けました。夏到来!!

岡部雄一郎君 ①山崎さん先週は、大変お世話になりました。②ゴルフコンペ参加の皆様お疲れ様でした。北村さん幹事ありがとうございました。

加野亮一君 新年度挨拶とても楽しみにしております。

清水茂夫君 社会奉仕委員会の皆さん次週26日11時30分より委員会を行います。主なテーマは区民まつりへの出展についてです。参加お待ちしております。

尾身康彦君 9月8日(日)は、秋の家族会です。皆さん、ご参加下さい。

北村大輔君 先日のゴルフ同好会コンペ、ご参加頂いた皆様、ありがとうございます。次回幹事、岡部さん河邊さん、よろしくお願いいたします。

渡辺好史君 ゴルフ同好会お疲れさまでした。岡部さん優勝おめでとうございます!

河邊拓巳君 山崎さん、先日はお世話になりました。とても美味しかったです!

池田広樹君 先日は、山崎さん・岡部さん・河邊さん楽しい六角橋会ありがとうございました。

ゴルフ同好会 幹事 北村大輔君 17日のゴルフ同好会コンペ会費の余りをニコニコへ入れさせていただきます。

月山 勇君 先日のゴルフコンペ参加の皆様、お疲れさまでした。幹事の北村さんお世話になりました。岡部さん優勝おめでとう。河邊さん、次回幹事宜しくお願い致します。

7月19日	15件	41,000円
本年度累計		126,000円
年度目標進捗状況		- 6 %

新年度挨拶

◆出席委員会 委員長 池田 広樹



本年度の出席委員は、副委員長に鴻会員、委員に伊東会員、須永会員、星川会員と一緒に努めてまいります。

活動目標としては

- ・出席率90%とする
- ・メーキャップ情報を積極的にお知らせする
- ・会員間の声掛け等を積極的にするとしております。

毎回楽しい例会が開かれるよう他の委員とも協力して参ります。1年間、よろしくお願いたします。

◆職業分類会員選考委員会 委員長 加藤 仁昭



本委員会は副委員長に山本登会員、委員には前委員長の植田会員、直前会長の田中会員、そして大ベテランの山崎会員の5名で活動して参ります。

初めに職業分類制度の変遷について簡単にお話します。1905年に発足したロータリークラブは「一業種一会員制」が大原則であり、それがロータリーの魅力の一つでありました。その為1910年頃職業分類の考えが出てきました。

そして1924年には国際ロータリー標準職業分類表が発行されました。しかし一方こうした「一業種一会員制」及び「職業分類制度」がロータリーは閉鎖的で特権的であるという世間一般からの非難を受ける事となり、これを回避し、かつロータリーの奉仕の理念を地域全体に広げると共に会員増強を図る為に様々な対策が講じられてきました。

1963年には国際ロータリー標準職業分類表発行を含め、それに関するあらゆる作業も中止されました。2001年には50名以下のクラブは5%まで51名以上のクラブは10%、同一業種の人々のクラブ入会が認められ、2019年7月からは職業分類の制限が完全に廃止となり、誰でも入会出来るようになりました。

特に職業を持たない主婦、無職の人、定年退職者で何らかの社会貢献活動をしていればロータリークラブに入会可能となりましたが、実際には職業人でないと会費等の問題でかなり高いハードルではないでしょうか。

神奈川東R/Cとしては先達を作成したクラブ既存の職業分類表に基づき入会候補者を分類してゆくつもりです。

そして、会員選考については先ず会員から推薦された候補者の入会申込書の内容を審査します。

その後候補者と連絡を取り面談を実施します。その際次の基準をクリアできるか確認します。

- 1.例会出席
- 2.会費納入
- 3.協調性
- 4.奉仕の心

を重点として審査し、終了後速やかに理事会へ報告します。

最後に当然の事ながら委員会活動がスムーズに進行させる為、増強委員会とは常に一緒に活動出来ればと考えております。会員の皆様にも一年間ご支援、ご協力宜しくお願致します。

◆クラブ会報委員会 委員長 玉村 由起



今年度、クラブ会報委員会の委員長として活動しております玉村です。会報の作成を担当されていた前任の方が退職された時点で、会報作成が委員会メンバー内で実現可能な

のかどうか満身に協議されず、会報作りに必要な資料や、どういった作業と手順を整える必要があるのか、何も決まっていないうマニュアルもないという状態からスタート致しました。

前年度の際に、今後の会報はクラブ会報委員会のメンバーが作成すると決まったとの話から、この一ヶ月、どんなに原稿が遅くても、どんなに忙しくても、毎週会報を形にしなければいけないという、非常にタイトなスケジュールの中で、前任・後任の事務局の方のご協力・ご尽力もあって、何とか週報を継続し発行して参りました。

結論と致しましては、次年度以降のことを考えますと、安定的に週報を発行する為には外注に出すことが最善であると判断し、先日の理事会で承認して頂きました。既に外注先との打合せも済ませております。

今後のクラブ会報委員会と致しましては、①業務フローを作る②簡単なルールを作ることを予定しております。①に関しては、会報作成を外注に出すとしても、事前に提供する各種資料の内容確認・校正・情報を精査する必要があり、準備を要します。どんなにシンプルなことでもフローがあることで円滑に進むと考えております。②に関しては、写真の撮り方や原稿の校正・メ切等です。メ切についてはプログラム委員会との連携も必要と考えております。

以上の2点につきましては、持続可能な委員会にする為に必要な取決めであると考えております。非常に小さな取決めですが、それが今後の健全なクラブ運営に繋がるとも考えております。

委員会として、先ほどの2点を整えることができましたら、下半期はクラブ細則にもございます通り、クラブ会報委員会としての本来の役割を全うしていけるよう努めてまいります。一年間どうぞよろしくお願い致します。

◆親睦活動委員会 委員長 尾身 康彦



皆さま、お疲れ様です。今年度、親睦活動委員会の委員長を仰せつかりました尾身です。よろしくお願ひいたします。

親睦活動委員のメンバーをご紹介させていただきます。副委員長に池田会員、清水会員、メンバーとして角田会員、鴻会員、北村会員、海老名会員、月山会員、茂木会員、網野会員、玉村会員、伊藤会員、河野会員、秋山会員、川邊会員、田邊会員、大橋会員、星川会員、松井会員の総勢19名です。メンバーの方々、一年間どうぞ、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

今年度、親睦活動委員会の活動方針にといたしましては、前年からの引続きとして、

- ①全員参加の親睦活動をクラブ会員全員で取り組みます。
- ②例会受付業務において、会員、来訪者を笑顔でお迎えいたします。
- ③合同例会の実施 田口会長より、従来の神奈川RCに加え横浜東またその他のクラブとの開催を協議中とのことですので、他クラブと交流することで、会員相互間の親睦をさらに深いものにしていきます。

④例年の親睦活動の実施

この4つを活動方針としていきます。

続きまして活動計画ですが、例年行事として

- ①秋の家族会 本年は9月8日(日)に『高級ぶどう狩りと勝沼ワイン工場見学』と銘打って予定しております。遅くなってしまい申し訳ございませんが、本日より、出欠の確認をご案内しておりますので、ふるってご参加いただければと思っております。
- ②年忘れ家族会
- ③春の家族会
- ④新入会員歓迎会前期6月に松井さんが入会されましたが、まだ全体歓迎会を実施しておりません。早急に企画し皆様へご連絡いたします。活動計画については以上となります。私、昨年8月に入会をさせていただき、例会を中心にロータリーのイベントごとなど参加させていただいておりますが、まだまだ分からないことだらけです。至らない点が多々あると思いますが、今期1年間、親睦活動委員の方々、こちらにいらっしゃる諸先輩の皆様、何卒、ご指導、ご支援のほど、よろしくお願いをして、ご挨拶とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

◆雑誌委員会 委員長 中野 真理



本年度、雑誌委員長を仰せつかりました、中野です。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、雑誌委員会のメンバーですが、副委員長に飯田会員、委員として石川会員、青柳会員、河邊会員がいてくださり、大変心強く思っております。

雑誌委員会の活動は、兎に角、会員の皆様にロータリーの友をお読みいただくための活動であると考えております。

ロータリーの友を読みますと、全国、全世界にロータリークラブが実在していることは勿論、各ロータリークラブや地区が様々な奉仕活動に取り組んでいることがわかります。また、ロータリアン自身の事業等に触れられていることもあります。ロータリアンとして、これらの記事から学ぶことは多くあると思っております。

ロータリーの友の歴史をみますと、1952（昭和27）年に、日本の地区は東日本と西日本の2地区に分割されることとなっていたようですが、その当時の地区大会で日本の2地区で共通の雑誌を発行するとの決定があったそうです。これまで共に活動してきた日本のロータリアンが、地区として分割された後も、情報を共有するための機関誌として、企画されたという経緯です。

1980年に国際ロータリー（R I）の指定を受けた公式地域雑誌と認められ、以後、ロータリーの友を購読することでロータリーの会員としての義務を果たすことができるようになりました。

日本独自のロータリーの歩みを経て、世界とのつながりと日本の活動のいずれにも触れることができるのが、現在のロータリーの友だと感じています。ですから、今後も縦組と横組のどちらも、興味深い記事を紹介してまいりたいと思います。

そして、引き続き、当クラブの川柳同好会にもあやかって、楽しい紹介を心がけたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

◆会員増強委員会 副委員長 加野 亮一



活動方針について、今年度も一時的には、何より新入会員を増やすことを優先したいと思います。また、二次的には退会者を生じさせないことも目標にしたいと思います。さらには、上記目標の前提として、会員間のコミュニケーションの機会、楽しい機会を増やしたいと思います。

活動計画においては、会員全員が最低1人には入会のお声がけなさせていただくよう、また、退会を検討している会員には退会の理由を共有した上で、出来る限りのフォローと遺留、さらには会の改善案を出していただくようお願いいたします。また、適宜、入会候補者の見学の激励、お誘いした飲み会の開催、イベントへの招待をしたいと思います。当クラブは皆様明るく楽しい恵まれた会です。このことを地域に発信したいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

次回〈8月2日〉の予定

ガバナー公式訪問